

令和6年 3月 13日

工事定期監査及び出資団体工事監査結果報告

行財政局、文化スポーツ局、建設局、都市局、建築住宅局
教育委員会事務局
神戸市道路公社、神戸市公立大学法人

神戸市監査委員	細 川 明 子
同	大 澤 和 士
同	福 本 富 夫
同	しらくに 高 太 郎

地方自治法第199条第1項、第2項、第4項及び第7項の規定に基づき実施した令和5年度第2期工事定期監査及び出資団体工事監査について、同条第9項の規定によりその結果に関する報告を次のとおり決定した。

目 次

1 監 査 の 対 象	3
2 監 査 の 期 間	3
3 監 査 の 方 法	3
4 対象工事選定にあたっての重点項目	3
5 監 査 項 目 及 び 着 眼 点	3
6 監 査 の 結 果	4
(1) 監査結果の概要	4
(2) 監査結果	8
○ 指 摘 事 項	
ア 積 算《重点項目：「適切な積算及びそのチェック体制」》	
(ア) 大型建設機械の組立・分解費用の計上を適正に行うべきもの	8
(イ) 鉛蓄電池の単価を適正に算定すべきもの	8
イ 契 約	
(ア) 受変電設備の契約変更を適正に行うべきもの	9
ウ 施 工《重点項目：「工事の事故防止対策」》	
(ア) 高所での墜落防止措置を適正に行うべきもの	9
○ 意 見	
ア 設 計	
ロータリー及び駐輪場の安全な利用確保について	13
抽出状況表及び抽出工事一覧表	14

1 監査の対象

行財政局、文化スポーツ局、建設局、都市局、建築住宅局、教育委員会事務局、神戸市道路公社、神戸市公立大学法人における令和4年度及び令和5年度施行工事について監査を行った。

工事の抽出状況は第1表、抽出工事は第2表のとおりである。

2 監査の期間

令和5年10月30日～令和6年3月13日

3 監査の方法

監査は、土木・建築・設備工事の施行が法令等に基づき適正に行われているか（合規性）、また3E（経済性、効率性、有効性）ならびに正確性、安全性などの観点から適切に行われているかについて、関係書類の審査、現場の施工状況の調査及び関係職員に対する質問等の方法により実施した。

4 対象工事選定にあたっての重点項目

対象となる工事について「影響度」と「発生頻度」からリスク評価を行った結果、下記のとおりとした。

- ① 工事の事故防止対策
- ② 適切な積算及びそのチェック体制

5 監査項目及び着眼点

サステナビリティ（持続可能な都市経営）及び人権デューデリジェンスを推進する視点に立ち、(1) 土木・建築・設備工事の施行が法令等に基づき適正に行われているか（合規性）、(2) 3E（経済性、効率性、有効性）ならびに正確性、安全性及び人にやさしい整備となっているかについて監査を実施した。

工事の事故防止については、工事事務局発生緊急事態宣言（令和3年8月20日建設局技術管理課発出）が現在も継続中である。高所作業における安全対策上の不備について、過去より何回も同様の指摘があったこと、地下埋設物等の損傷事故について、他の事故と比べ件数が多いことを踏まえ、事故防止の観点から重点的に監査を行った。

積算については、過去より同様の指摘があったにもかかわらず、近年指摘件数が増加傾向であり、工事の予定価格に影響する基本的な事項であるため、正確性が求められることから、重点的に監査を行った。また、積算の内容の確認だけでなく、今回の監査対象局における、積算とそのチェック体制及び職員への研修状況等に関する内部統制の整備、運用状況の確認を行った。

監査項目	着 眼 点
1. 計 画	計画書、事前協議及び諸手続きの状況
2. 設 計	設計の基本的事項、関係法規等の適用、設計基準等の整備状況及びその運用、設計図書の整備、設計の照査
3. 積 算	積算基準等の整備状況及びその運用、工種・数量・単価・歩掛り等の適用、積算の照査
4. 契 約	契約締結手続き、設計変更等の理由、手続き及び内容
5. 施 工	工事関係法規等、施工管理、工事関係書類、監督業務
6. 検 査	検査関係書類
7. 維持管理	保守点検関係書類
8. 委託業務	委託業務関係書類
9. 内部統制	リスクの評価と対応及び統制活動、情報の伝達状況

6 監 査 の 結 果

(1) 監査結果の概要

監査の結果、対象となる局・団体の抽出工事の実施に関する全般的な事務処理は、おおむね適正に行われているものと認められた。

しかし、事務の一部について、以下に述べる改善を要する事例が見られた。

ア 指摘事項

「積算（重点項目：「適切な積算及びそのチェック体制）」」については、2件の誤りが認められた。

これらは単価及び設定条件の誤りであるが、所属内でのクロスチェックや建設局技術管理課による技術審査の活用は行っていたものの、時間的制約や職員の知識不足、経験不足などが要因となって発生したと考えられる。特に時間的制約が更に厳しい設計変更において、積算の誤りが起きていた。十分な積算時間と照査体制が確保できていれば大きな違算は防止されていた可能性がある。

積算は工事の予定価格や契約額に影響する基本的な事項であるため、正確性が求められる。そのため、照査の重要性を再認識し、個々の職員の能力向上とノウハウの継承に加え、さらなる組織的な照査体制の徹底を図ることにより、違算の防止に努めることが重要である。

なお、他の所属では、課長以下積算に関わる全職員でのチェック体制の構築や積算チェックツールの有効活用という独自の取組も見られた。今回指摘を受けた各所属をはじめ、それ以外の所属においても、これらの検証を参考に組織全体で有効な仕組みづくりと運用に努められたい。

「契約」については、変更が適正に行われていない1件の事例が認められた。

これは施工条件が大幅に変更されたにもかかわらず、適切な契約変更手続きを行わなかったものであるが、打合せ簿等の確認不足に加え、契約変更におけるチェック体制の不備が要因となって発生したものと考えられる。

設計図書に示された条件と実際の工事現場の条件が一致しない場合において、必要と認められるときは適切に設計図書の変更を行うべきであり、変更内容の確認やチェックリストの見直し等を行うことで、再発防止に努めることが重要である。

「施工（重点項目：「工事の事故防止対策）」については、高所作業において、墜落防止に必要な安全措置が取られていなかった1件4事例の法令違反が認められた。これらは作業者の人命にも関わる重要な項目であり、違反に対しては法令に罰則が規定されている。発注者及び監督員は改めてこの点を認識し、施工計画書等により作業内容を確認するとともに、安全対策に関する事業者（請負人）及び作業者への監督・指導を主体的に行うべきである。

このような事例は、監督員・事業者（請負人）・作業者の法令等に関する知識不足や、認識の甘さが要因となって、法令違反が発生したと考えられる。また、監督員の適切な監督・指導も行われていなかった。

今回指摘を受けた各所属に対しては、安全管理について事業者（請負人）等を適切に監督・指導することを求めた。

今回の監査結果を受けて、本市の工事設計監理を統括する建設局技術管理課及び建築住宅局技術管理課に対して、監督員の技術力確保について更なる対応を求めた。

あわせて監査事務局では、土木・建築・設備分野の各技術管理委員会における周知等に加え、全職員向けグループウェアの掲示板や職員研修動画（LMS）の配信などにも取り組み、再発防止に向けた注意喚起を強化していく。

なお、高所作業については、過去より何回も同様の指摘をしているところであるが、今年度においても引き続き事故が発生していることから、次期工事監査では、高所作業における安全管理について、適切な監督・指導の実施状況を重点的に検証するとともに、安全管理全般に関して内部統制の整備・運用状況の確認を行っていく。

イ 意見

「設計」については、施設の安全な利用を確保するために、利用案内表示の検討等を意見したものである。設計段階から分かりやすい表示の適切な配置に努める等、ロータリー及び駐輪場がともに安全で有効に機能するため、今後とも地域の実情を把握し、関係部署が一体となり施設の安全な利用確保に努められたい。

ウ サスティナビリティの取組

サスティナビリティの視点で監査を実施した結果、以下のような取組事例が見られた。今後もこのような取組を積極的に取り入れ持続可能な施設の整備をされたい。

(ア) 建設局

J R 灘駅前広場の再整備において、仮想空間の情報を現実世界に重ね合わせて表示する AR を活用し、タブレット端末のカメラ映像上に設計モデルを表示させることにより、細部取り合いの確認、工事関係者間の認識の共通化が行われ、I C T の活用による省力化の取組が見られた。

(イ) 都市局

市役所本庁舎の（仮称）連絡ロビー・エネルギー施設の整備において、免振層を設け、その上階に電気・熱エネルギーを供給する設備を配置する他、非常用発電機の燃料貯蔵、緊急用排水槽の設置等の対策による防災機能の強化を行うと共に、高効率機器・センサー制御の導入と省エネ運営支援を行うビル・エネルギー管理システムの導入等による省エネルギーに対する取組が見られた。

(ウ) 建築住宅局

鈴蘭台西町保育所の整備における木造の採用の他、同保育所や総合児童センターの整備において、内装材に積極的に木材を使用することにより、脱炭素と循環型社会に資する取組が見られた。

エ 積算に関する内部統制の整備、運用状況

今回の監査対象となる 6 局 2 団体の工事担当課 14 所属に対し、積算及びそのチェック体制と積算業務に関わる職員への研修状況等に関して内部統制の整備、運用状況について確認を行った。

その結果、おおむね整備、運用が実施されていたものの、今後も各所属において、これらの取組を確実に実施すると共に、それぞれの実情に応じた工夫を行うことで更なる違算防止の徹底に取り組まれない。

(ア) 積算に対する各所属でのリスク評価と運用

工事発注を行っている全所属において、設計図書作成時の積算の誤りに対し、過去の監査指摘の有無等により評価に所属ごとに差はあるものの、可能性のあるリスクとして認識を行い、リスク評価シートに反映するとともに、リスクを引き起こす原因とその対策案についても整理されていた。

(イ) 内部統制の運用にあたって、所属での対応策の整備状況、積算に対する照査体制

照査担当者をあらかじめ指定する、工事毎に指定する等、各所属で違いはあるものの、積算に対し照査体制を決定していた。照査を行うにあたっては、所属内でのクロスチェックや、各所属で作成している積算チェックリスト、建設局技術管理課作成の照査チェックリストを活用

するなどが行われていた。また、一部の所属では、課長以下積算に関わる全職員による照査会が実施されていた。

積算に関わる担当者が少ない所属や、積算の経験が浅い担当者に対しては、建設局技術管理課で行っている技術審査を活用することで、設計図書の精度の向上を図っていた。

(ウ) 国や契約監理課、各技術管理委員会からの連絡や通知等についての所属内での周知

各所属とも、メーリングリストやビジネスチャットツールの活用、定期的な業務ラインでの会議の開催等により、情報の共有と周知を行っていた。

(エ) 積算業務におけるリスク対応において、各所属内での職員への研修等への取組状況

各所属において、新規配属となった担当者へはO J T研修の実施に加え、建設局技術管理課や建築住宅局技術管理課が主催する研修等への積極的な参加や、国等が主催する専門的な研修への参加を行っていた。一部の所属では、課長以下積算に関わる全職員による照査会をO J T研修と位置付けて実施していた。

(オ) 積算においてのリスク対応を行うにあたって、I C Tの活用事例

一部の所属では、エクセルの関数機能を利用した積算チェックツールを使用し、目視によるチェックを補完する取組が見られた。この積算チェックツールについては、今後も拡充を図っていくとのことであった。

(2) 監査結果

○ 指 摘 事 項

ア 積 算（重点項目：「適切な積算及びそのチェック体制」）

（ア）大型建設機械の組立・分解費用の計上を適正に行うべきもの

本工事は、兵庫区にある第一平野橋と第三平野橋の2橋を、老朽化に伴い架け替えを行うものである。

土木工事では、大重量の橋梁を架け替える際に大型建設機械を用いるが、その組立・分解に要する費用は積算基準等に基づき計上している。

当初設計では、1回の組立・分解で2橋の架け替えを行う事としていたが、現場内で大型建設機械を移動させて1橋ごとに、組立・分解する必要性が生じた。

そこで、設計変更により、現場内移動に伴う大型建設機械の組立・分解に要する費用の追加計上を行ったが、その際、建設機械の規格選択を誤り、過大となっていた。

設計変更における積算は、工事の契約額に直接影響するものであるため、本工事の積算について十分な検証を行うとともに、再発防止に向けて、積算チェックリストの活用、複数職員によるダブルチェックの充実等により、適正な積算を徹底すべきである。

（建設局道路工務課）

[No.7 第一平野橋・第三平野橋架替工事]

（請負金額 449,837 千円）

（イ）鉛蓄電池の単価を適正に算定すべきもの

本工事は、中央区における市役所本庁舎の（仮称）連絡ロビー・エネルギー施設建設に伴う電気設備工事である。

電気設備工事の単価の多くは、材料費と積算基準により算出した設置費から構成される。

本工事では、受変電設備の制御及び操作用の直流電源装置に内蔵される鉛蓄電池の単価において、不要な設置費が計上されていたため、過大となっていた。

積算は、工事の予定価格に影響するものであるため、本工事の積算について十分な検証を行うとともに、再発防止に向けて、積算チェックリストの活用、複数職員によるダブルチェックの充実等により、適正な積算を徹底すべきである。

（都市局都心再整備本部都心再整備部都心三宮再整備課）

[No.31 （仮称）連絡ロビー・エネルギー施設他電気設備工事]

（請負金額 1,824,889 千円）

イ 契 約

(ア) 受変電設備の契約変更を適正に行うべきもの

本工事は、北区のしあわせの村にある宿泊施設の受変電設備を改修するものである。

当初設計では、施設管理者側の要望により、受変電設備の内部部品交換を夜間作業（19 時～翌日 5 時）で行う必要があったため、設計図書に参考工程を明示した上で、夜間割増単価等を適用していた。

契約後、請負人が現地詳細調査を行ったところ、既設部材と交換部品の大幅な現地加工が必要となった。

このため、受変電設備を全面更新することになり、作業時間も 8 時～22 時に変更するなど、設計図書に示された施工条件から大きな変更となった。

公共工事の品質確保の促進に関する法律では、発注者の責務として、設計図書に示された施工条件と実際の工事現場の状態が一致しない場合には、適切に設計図書の変更を行うこととされている。

しかしながら、契約変更手続きにおいて、作業時間帯を変更したにもかかわらず、図面の変更のみで、割増単価の適切な変更を行っていなかった。

また、全面更新に変更となった受変電設備についても、既設機器搬出と新設機器搬入に係る適切な変更を行っていなかった。

設計図書に示された施工条件と実際の工事現場の状態が一致しない場合において、必要があると認められるときは、適切に契約変更の手続きを行うべきである。

（建築住宅局設備課）

[No.52 しあわせの村たんぼぼの家受変電設備改修工事]

（請負金額 43,769 千円）

ウ 施 工（重点項目：「工事の事故防止対策」）

(ア) 高所での墜落防止措置を適正に行うべきもの

高所作業において、墜落防止に必要な安全措置が取られていなかったという以下のような法令違反が認められた。これらは工事関係者の人命にも関わる重要な項目である。

発注者は請負人より提出される施工計画書を基に、発注者と請負人双方が事前に作業内容の確認を行うとともに、法令を遵守し、不安全状態を無くすよう指導を行うべきである。

A 高所作業車を使用する際の安全対策を適正に行うべきもの

本工事は、緊急輸送路である長田楠日尾線において、電線共同溝を整備するものである。

「労働安全衛生規則」では、高所作業車を用いて作業を行う場合、高所作業車の作業床上の労働者は、要求性能墜落制止用器具等を使用しなければならないとされている。

本工事では、工事に影響のある街路樹の撤去作業を、高所作業車を用いて行っているが、

要求性能墜落制止用器具を使用しておらず、墜落の危険性がある状態であった。



(建設局道路工務課)

[No.6 長田楠日尾線（下沢通）電線共同溝整備工事（その4）]

(請負金額 150,786 千円)

B つり足場上での作業を適正に行うべきもの

本工事は、垂水区にある神明大橋の補修及び補強を行うものである。

「労働安全衛生規則」では、つり足場の上で、脚立、はしご等を用いて労働者に作業させてはならないとされている。

本工事では、橋梁の補修及び補強の作業を行うために必要な作業床を確保するため、つり足場を設けているが、つり足場の上で禁止されている脚立等を用いた作業を行っていた。



(建設局道路工務課)

[No.13 神明大橋補修補強工事]

(請負金額 189,200 千円)

C 屋上作業での墜落防止措置を適正に行うべきもの

本工事は、兵庫区にある雨水ポンプ場の電気設備を更新するものである。

「労働安全衛生規則」では、高さ2m以上の箇所で作業を行う場合において、墜落により労働者に危険を及ぼすおそれがあり、かつ、作業床を設けることが困難なときは、防網を張り、労働者に要求性能墜落制止用器具を使用させる等、墜落による労働者の危険を防止するための措置を講じなければならいとされている。

本工事では、ポンプ場の屋上端部に設置されている雨量計を交換する際、高さが2m以上の箇所で作業でありながら、足場を組み立てる等の方法による作業床や防網は設置されていない状態であった。

この場合には、作業員に要求性能墜落制止用器具を使用させる等、墜落による労働者の危険を防止するための措置を講じなければならない。

しかし、請負人は安全作業責任者による常時監視と注意喚起は行ったものの、作業場に親網を張り、作業員に要求性能墜落制止用器具を使用させるといった基本的な安全措置を講じておらず、法令違反状態であった。



(建設局中央水環境センター施設課)

[No.38 湊川ポンプ場雨水ポンプ電気設備工事]

(請負金額 279,233 千円)

D 高所での墜落防止措置を適正に行うべきもの

本工事は、西区にある神戸市外国語大学の給排水管等を更新するものである。

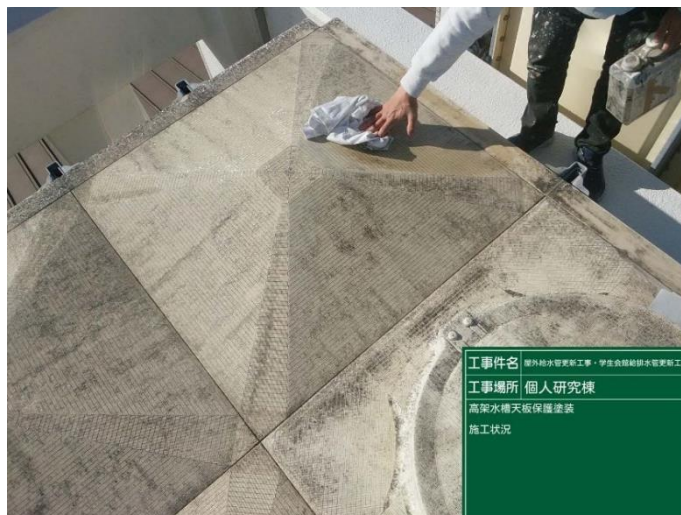
「労働安全衛生規則」では、高さ2m以上の箇所で作業を行う場合において、墜落により労働者に危険を及ぼすおそれがあり、かつ、作業床を設けることが困難なときは、防網を張り、労働者に要求性能墜落制止用器具を使用させる等、墜落による労働者の危険を防止するための措置を講じなければならないとされている。

本工事のなかで、大学内個人研究棟の屋上に設置されている高架水槽天板の塗装を補修する作業を行ったが、作業場所の高さが2m以上でありながら、足場を組み立てる等の方法による作業床や防網は設置されていない状態であった。

この場合には、作業員に要求性能墜落制止用器具を使用させる等、墜落による労働者の危険を防止するための措置を講じなければならない。

しかし、請負人は保護具の着用をしなければならない認識はあったにもかかわらず、作業場所に親網を張り、作業員に要求性能墜落制止用器具を使用させるといった基本的な安全措置を講じておらず、法令違反状態で、高架水槽天板上や屋上部の躯体梁部上で作業を行っていた。

本工事は工事の設計監理を外部委託しているが、発注者は請負人だけではなく、設計監理者を含めたすべての関係者が法令を遵守し、不安全状態を無くすよう指導を行うべきである。



(神戸市公立大学法人 神戸市外国語大学)

[No.71 屋外給水管更新工事・学生会館給排水管更新工事]

(請負金額 74,012 千円)

○ 意 見

ア 設 計

ロータリー及び駐輪場の安全な利用確保について

本工事は、垂水駅北側において、ロータリーの新設に併せその上部に既存原付定期専用駐輪場の建て替えを行うものである。

駐輪場は原付専用、定期専用であるため、自転車利用者、臨時利用者は対象外であることを周知し、円滑な施設利用を確立することが必要である。また、駐輪場利用者とロータリー利用者が同じ動線でロータリー内を通行するため交通が錯綜することが懸念されるとともに、バス等周辺の円滑な交通の確保も求められる。

利用案内表示については、ロータリーの奥にあるため目立たず、それ以外には表示が無く、分かりにくい状態である。また、利用者への誘導案内や規制表示も不十分である。設計段階から地域の実情を把握したうえで、ロータリー及び駐輪場がともに安全で有効に機能する方法を十分に検討することが重要であり、今後とも施設の安全な利用確保に努められたい。



(建築住宅局建築課)

[No.47 (仮称) 垂水駅前立体駐輪場 (西D)・ロータリー整備工事]

(請負金額 459,800 千円)

第 1 表 抽 出 状 況 表

工事定期監査

(単位 金額：千円)

区 分		監 査 対 象 工 事		抽 出 工 事		抽 出 率 (%)	
		件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
行 財 政 局	土 木	—	—	—	—	—	—
	建 築	—	—	—	—	—	—
	設 備	26	344,071	2	36,080	7.7	10.5
文化スポーツ局	土 木	—	—	—	—	—	—
	建 築	1	4,609	—	—	—	—
	設 備	8	146,117	2	40,051	25.0	27.4
建 設 局	土 木	274	24,375,132	14	2,861,351	5.1	11.7
	建 築	—	—	—	—	—	—
	設 備	132	24,165,978	11	1,761,340	8.3	7.3
都 市 局	土 木	—	—	—	—	—	—
	建 築	11	5,434,663	1	3,296,205	9.1	60.7
	設 備	25	3,923,920	6	3,449,150	24.0	87.9
建 築 住 宅 局	土 木	—	—	—	—	—	—
	建 築	144	27,017,333	12	8,068,541	8.3	29.9
	設 備	176	8,614,158	13	1,628,175	7.4	18.9
教育委員会事務局	土 木	—	—	—	—	—	—
	建 築	—	—	—	—	—	—
	設 備	4	24,686	1	11,440	25.0	46.3
計		801	94,050,667	62	21,152,333	7.7	22.5

出資団体工事監査

(単位 金額：千円)

区 分		監 査 対 象 工 事		抽 出 工 事		抽 出 率 (%)	
		件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
神戸市道路公社	土 木	19	1,318,471	2	405,361	10.5	30.7
	建 築	—	—	—	—	—	—
	設 備	39	3,102,480	4	637,114	10.3	20.5
神戸市公立大学法人	土 木	—	—	—	—	—	—
	建 築	3	269,753	1	82,840	33.3	30.7
	設 備	4	110,950	1	74,012	25.0	66.7
計		65	4,801,654	8	1,199,327	12.3	25.0

合 計

(単位 金額：千円)

区 分		監 査 対 象 工 事		抽 出 工 事		抽 出 率 (%)	
		件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
計		866	98,852,321	70	22,351,660	8.1	22.6

備 考：(1)監査対象工事は、請負金額250万円以上のものとした。

(2)本表は、令和5年8月31日時点における契約監理システムのデータと各局及び出資団体からの提出資料に基づき作成した。

第 2 表 抽 出 工 事 一 覧 表

行財政局

工事 種別	番号	工事名	請負人名	請負金額 (変更) [単位 千円]	契約年月日 (変更)	完成期限 (変更)	契約 の 方法
設備	1	本庁舎空調用自動制御機器整備業務	アズビル(株) ビルシステムカン パニー関西支社	29,700	R4. 8. 4	R5. 3. 17	随契
	2	本庁舎パッケージ型エアコン保守 点検業務	(株) イトーヨー ギョー	6,380	R5. 4. 1	R6. 3. 31	指名

文化スポーツ局

工事 種別	番号	工事名	請負人名	請負金額 (変更) [単位 千円]	契約年月日 (変更)	完成期限 (変更)	契約 の 方法
設備	3	北区文化センターすずらんホール 調光卓更新業務	パナソニック E W エンジニアリング (株) 近畿支店	20,361	R4. 12. 19	R5. 3. 24	随契
	4	中央体育館冷却塔整備業務	空研工業(株) 大 阪支店	19,690	R4. 10. 5	R5. 3. 24	随契

建設局

工事 種別	番号	工事名	請負人名	請負金額 (変更) [単位 千円]	契約年月日 (変更)	完成期限 (変更)	契約 の 方法
土木	5	丸山 2 号線下法面防災対策工事	山崎建設 (株)	147,447 (149,525) (146,330)	R3. 9. 3 (R4. 7. 20) (R5. 2. 22) (R5. 3. 24)	R4. 8. 19 (R5. 2. 28) (R5. 3. 31)	制限
	6	長田楠日尾線 (下沢通) 電線共同溝整備工事 (その 4)	協同建設 (株)	143,476 (150,786)	R3. 9. 3 (R4. 3. 22) (R4. 10. 31) (R5. 1. 13)	R4. 3. 31 (R4. 10. 31) (R5. 1. 31)	制限
	7	第一平野橋・第三平野橋架替工事	港建設(株)	332,123 (345,448) (422,463) (449,837)	R3. 11. 1 (R4. 3. 22) (R4. 7. 19) (R4. 10. 21) (R4. 12. 7)	R4. 10. 31 (R4. 12. 9)	制限
	8	神戸三田線(大池西地区)街路築造工事	港建設(株)	294,159 (349,078) (361,940) (375,526)	R3. 11. 10 (R4. 9. 14) (R4. 11. 17) (R5. 3. 29) (R5. 5. 31)	R5. 1. 31 (R5. 3. 31) (R5. 5. 31)	一般 (総評)
	9	長田楠日尾線(六甲)電線共同溝整備工事(北工区)	(株)マツモトエンジニアリング	139,405 (172,684) (175,404)	R4. 1. 26 (R4. 12. 6) (R5. 1. 30) (R5. 2. 20) (R5. 2. 24)	R4. 12. 28 (R5. 1. 31) (R5. 2. 28)	制限
	10	有野六甲線道路防災対策工事 (12・14・15 工区)	(株) 福島組	260,112 (304,186) (336,157)	R4. 2. 7 (R4. 8. 26) (R5. 1. 16)	R4. 12. 31 (R5. 1. 31)	制限
	11	樋谷第二大橋耐震補強工事その1	関西化工建設(株)	361,900 (363,426) (428,007) (432,515)	R4. 3. 30 (R4. 5. 2) (R5. 3. 16) (R5. 8. 29)	R5. 8. 31	制限 (総評) (低入)
	12	西垂水 2 1 0 号線防災対策工事	福地建設 (株)	4,837 (5,057) (5,665)	R4. 4. 7 (R4. 5. 2) (R4. 7. 5) (R4. 10. 26)	R4. 7. 18 (R4. 10. 31)	制限
	13	神明大橋補修補強工事	日本ロード・メンテナンス (株)	189,200	R4. 9. 13	R5. 11. 30	制限 (総評)
	14	西神 6 号線段差解消工事 (その 2)	住本道路 (株)	18,533	R5. 5. 9 (R5. 8. 10)	R5. 8. 31 (R5. 9. 29)	制限
	15	ゆずりは橋高質化他工事その 1	大鉄工業 (株)	195,470 (184,149)	R4. 12. 23 (R5. 6. 29) (R5. 8. 9)	R5. 7. 31 (R5. 8. 18)	制限
	16	J R 灘駅南側駅前広場再整備工事	港建設 (株)	260,348 (264,818)	R5. 3. 8 (R5. 7. 20)	R6. 3. 15	制限
	17	令和 4 年度 (後期) 西部管内側溝整備単価契約工事	(株) 朱門建設工業	88,065	R4. 10. 1	R5. 3. 31	制限

建設局

工事 種別	番号	工事名	請負人名	請負金額 (変更) [単位 千円]	契約年月日 (変更)	完成期限 (変更)	契約 の 方法
土木	18	令和4年度(後期)垂水管内側溝 整備単価契約工事	(株) 信貴開発	44,366	R4.10.1	R5.3.31	制限
設備	19	舞子多聞線アンダーパス他排水ポ ンプ制御盤更新工事	松本電工(株)	8,119 (8,350)	R4.11.4 (R5.3.27)	R5.3.31	制限
	20	垂水処理場 東4号送風機設備工 事	川崎重工業(株)	348,480	R4.8.10	R6.3.15	制限
	21	本庄ポンプ場ディスクスクリーン 機械設備工事	(株) 神鋼環境ソ リューション	109,670	R4.5.10	R5.3.17	制限
	22	湊川ポンプ場 雨水ポンプ電気設 備工事 [24機械]	三菱電機(株)	261,800 (279,233)	R2.11.18 (R4.2.14) (R5.3.15)	R4.3.31 (R5.3.15)	制限
	23	鈴蘭台処理場 高度処理水量計他 取替工事	メタウォーター (株)	33,143	R4.7.29	R5.3.24	制限
	24	湊川ポンプ場 2・3号雨水ポン プ機械設備工事 [22電気]	(株) 西島製作所	440,402 (475,319) (477,269)	R3.2.5 (R4.3.29) (R5.3.3)	R4.3.31 (R5.3.15)	制限
	25	垂水処理場濃縮棟脱臭設備工事	(株) 神鋼環境ソ リューション	409,200 (420,286)	R3.12.16 (R5.2.21) (R5.3.14)	R5.2.27 (R5.9.29)	制限
	26	玉津処理場 高圧洗浄水管取替工 事	日新工業(株)	27,280	R4.8.22	R5.3.17	制限
	27	垂水処理場 中央監視設備保守点 検	菱井商事(株) 社会環境システム 部	6,776	R4.4.1	R5.3.31	随契
	28	吉田ポンプ場 2号電動機改修	東芝インフラシス テムズ(株) 関 西支社	27,280	R4.8.29	R5.3.31	随契
	29	有馬第1マンホールポンプ施設他 ポンプ改修	(株) ニチジョー	24,453	R4.9.8	R5.3.31	指名

都市局

工事 種別	番号	工事名	請負人名	請負金額 (変更) [単位 千円]	契約年月日 (変更)	完成期限 (変更)	契約 の 方法
建築	30	(仮称) 連絡ロビー・エネルギー 施設建設他工事 [31, 32電気、33, 34機械]	明和・関建特定建 設工事共同企業体	2,970,000 (3,000,635) (3,296,205)	R3.12.6 (R4.11.10) (R5.5.12)	R6.1.31 (R6.8.30)	制限 (総評)
設備	31	(仮称) 連絡ロビー・エネルギー 施設他電気設備工事 [30建築、32電気、33, 34機械]	きんでん・ミナト 電気工事特定建設 工事共同企業体	1,698,400 (1,824,889)	R3.12.6 (R5.5.22)	R6.1.31 (R6.8.30)	一般 (総評)
	32	(仮称) 連絡ロビー・エネルギー 施設昇降機設備工事 [30建築、31電気、33, 34機械]	三菱電機ビルソ リューションズ (株)	164,471	R3.12.23 (R5.8.21)	R6.1.31 (R6.8.30)	制限
	33	(仮称) 連絡ロビー・エネルギー 施設他空気調和設備工事 [30建築、31, 32電気、34機械]	菱和・三神特定建 設工事共同企業体	1,007,600 (1,125,960)	R3.12.6 (R5.5.12)	R6.1.31 (R6.8.30)	制限 (総評)
	34	(仮称) 連絡ロビー・エネルギー 施設他給排水設備工事 [30建築、31, 32電気、33機械]	(株) 明和工務店	281,974 (285,384)	R4.1.17 (R5.5.16)	R6.1.31 (R6.8.30)	制限 (総評) (低入)
	35	西神住宅団地パークアベニュー電 気設備工事 (その2)	(株) 甲友電気設 備	19,419 (19,516)	R4.9.26 (R5.3.16)	R5.3.17	制限
	36	深江浜南ポンプ場1号ポンプ設備 整備	新菱工業 (株) 関西支店	28,930	R4.11.9	R5.3.31	随契

建築住宅局

工事 種別	番号	工事名	請負人名	請負金額 (変更) [単位 千円]	契約年月日 (変更)	完成期限 (変更)	契約 の 方法
建築	37	神戸市総合児童センター移転整備 工事	青木あすなろ・矢 野特定建設工事共 同企業体	3,373,700 (3,402,267) (3,733,697) (3,747,007) (3,823,160)	R2.2.25 (R3.10.26) (R4.3.18) (R4.7.12) (R4.9.30)	R3.10.31 (R4.3.31) (R4.7.15) (R4.9.30)	一般 (総評)
	38	垂水小学校校舎棟建設工事その1 [51電気、56機械]	明和・神東特定建 設工事共同企業体	1,461,900 (1,555,499) (1,655,929) (1,700,281)	R3.12.6 (R4.10.12) (R5.2.7) (R5.3.22)	R5.3.15 (R5.3.31)	制限 (低入)
	39	(仮称)新鈴蘭台西町保育所新築 工事 [53電気、60機械]	(株)益田工務店	387,200 (400,609)	R4.6.15 (R5.2.13) (R5.3.24)	R5.2.28 (R5.3.31)	制限
	40	摩耶学童保育コーナー整備工事	新装工業(株)	64,603 (65,120)	R4.6.24 (R4.12.14)	R4.12.15 (R4.12.28)	制限
	41	鶴甲小学校昇降機棟増築他工事	(株)須貝工務店	85,459 (98,406) (98,527)	R4.7.14 (R5.3.7) (R5.3.22)	R5.3.15 (R5.3.31)	制限
	42	桜が丘小学校・春日台小学校外壁 改修他工事	(株)トーホー・ コンストラクショ ン	146,707 (147,037) (221,991)	R4.7.26 (R5.1.11) (R5.3.28)	R5.2.28 (R5.3.31)	制限
	43	桜の宮中学校外壁改修他工事	(株)神盟	140,712 (140,811) (215,699)	R4.7.28 (R5.3.2) (R5.3.22)	R5.3.15 (R5.3.30)	制限
	44	レバンテ垂水2番館4階児童館整 備工事	(株)カイト	181,269 (182,820) (188,639)	R4.8.23 (R5.4.24) (R5.5.19)	R5.4.29 (R5.5.31)	制限
	45	旧青陽西養護学校校舎棟解体撤去 他工事	(株)日栄テック	420,486 (497,816)	R4.9.15 (R5.6.26)	R5.6.30	制限
	46	北消防署屋上防水・外壁他改修工 事	(株)河合塗研	81,389 (93,830) (99,924)	R4.9.20 (R5.1.19) (R5.3.15) (R5.5.1)	R5.2.28 (R5.3.30) (R5.5.10)	制限
	47	(仮称)垂水駅前立体駐輪場(西 D)・ロータリー整備工事 [55電気]	湊建設工業(株)	459,800	R4.9.21	R5.9.29	制限 (低入)
	48	旧友生支援学校住吉分校校舎解体 撤去他工事	(株)河合塗研	385,470 (296,975)	R4.10.7 (R5.9.4)	R5.9.29	制限

建築住宅局

工事 種別	番号	工事名	請負人名	請負金額 (変更) [単位 千円]	契約年月日 (変更)	完成期限 (変更)	契約 の 方法
設備	49	本庁舎1号館エレベーター更新工事その2	三菱電機ビルソリューションズ(株)	555,500 (557,073)	R2.12.4 (R5.1.6)	R5.3.10	制限
	50	自然の家受変電設備他更新工事	甲斐電気工事(株)	18,645 (19,250)	R3.11.9 (R4.3.3) (R4.9.6) (R4.12.1)	R4.3.4 (R4.10.29) (R4.12.7)	制限
	51	垂水小学校校舎棟建設電気設備工事その1 [38建築、56機械]	東洋電気工事(株)	237,380 (237,721) (234,201)	R3.12.17 (R5.2.20) (R5.3.24)	R5.3.15 (R5.3.31)	制限
	52	しあわせの村たんぼの家受変電設備改修工事	サン電設工業(株)	31,548 (43,769)	R4.6.22 (R5.2.7)	R5.3.3	制限
	53	(仮称)新鈴蘭台西町保育所新築電気設備工事 [39建築、60機械]	松尾電設工業(株)	61,160 (61,600) (62,953)	R4.8.3 (R5.2.27) (R5.3.29)	R5.2.28 (R5.3.31)	制限
	54	西区玉津支所電気設備改修工事 [59機械]	ミナト電気工事(株)	102,410 (102,762) (106,645)	R4.9.12 (R5.3.14) (R5.3.29)	R5.3.17 (R5.3.31)	制限
	55	(仮称)垂水駅前立体駐輪場(西D)・ロータリー整備設備工事 [47建築]	(株)オールライト	52,261	R4.12.1	R5.9.29	制限
	56	垂水小学校校舎棟建設機械設備工事その1 [38建築、51電気]	邦設備工業(株)	199,100 (199,397) (172,612)	R3.12.23 (R5.3.13) (R5.3.24)	R5.3.15 (R5.3.31)	制限
	57	北須磨文化センタートイレ改修他工事	(株)R・P l a n n i n g	26,960 (30,733)	R4.6.1 (R4.11.9)	R4.11.15	制限
	58	六甲山牧場浄化槽改修工事	日新工業(株)	103,147 (121,594)	R4.6.16 (R5.2.27)	R5.2.28 (R5.3.31)	制限
	59	西区玉津支所機械設備改修工事 [54電気]	(株)ダイユウ設備	101,530 (101,739) (120,538)	R4.7.19 (R5.3.16) (R5.3.29)	R5.3.17 (R5.3.31)	制限
	60	(仮称)新鈴蘭台西町保育所新築機械設備工事 [39建築、53電気]	(株)圓奈	90,750 (91,344) (92,378)	R4.9.27 (R5.2.21) (R5.3.30)	R5.2.28 (R5.3.31)	制限
	61	しあわせの村研修館GHP更新工事	(株)杉原工業所	14,135 (14,168)	R4.10.31 (R5.3.23)	R5.3.23	制限

教育委員会事務局

工事 種別	番号	工事名	請負人名	請負金額 (変更) [単位 千円]	契約年月日 (変更)	完成期限 (変更)	契約 の 方法
設備	62	「食缶洗浄機」補修業務	(株) 中西製作所 神戸営業所	11,440	R4. 12. 20	R5. 3. 31	随契

神戸市道路公社

工事 種別	番号	工事名	請負人名	請負金額 (変更) [単位 千円]	契約年月日 (変更)	完成期限 (変更)	契約 の 方法
土木	63	六甲有料道路（1. 8－1. 9 5 K P）落石対策工事	北神戸土木（株）	277,543 (327,918)	R3. 12. 10 (R5. 1. 5) (R5. 3. 24)	R5. 1. 31 (R5. 3. 31)	制限
	64	西唐櫃橋耐震補強工事	日本ジッコウ （株）	67,827 (77,443)	R4. 8. 24 (R5. 1. 23) (R5. 6. 28) (R5. 7. 21)	R5. 2. 28 (R5. 6. 30) (R5. 7. 31)	制限
設備	65	布引トンネル自家発電設備更新工事	東芝インフラシス テムズ（株）	382,800	R3. 8. 19	R4. 12. 16	制限
	66	布引換気所高圧ケーブル更新工事	神戸電機工事 （株）	95,535 (99,055)	R4. 9. 21 (R5. 7. 14)	R5. 7. 31	制限
	67	六甲有料道路情報板設備更新工事	コイト電工株式会 社 大阪支店	143,550 (142,208)	R3. 8. 19 (R4. 3. 23) (R5. 3. 7)	R4. 3. 31 (R5. 3. 31)	制限
	68	電気室空調設備更新工事	田岡企業（株）	13,051	R4. 9. 26	R5. 3. 31	制限

神戸市公立大学法人

工事 種別	番号	工事名	請負人名	請負金額 (変更) [単位 千円]	契約年月日 (変更)	完成期限 (変更)	契約 の 方法
建築	69	令和4年度神戸市外国語大学部室 会館・合宿所・弓道場外壁改修、 部室会館トイレ改修工事	(株) トーホー・コ ンストラクション	82,254 (82,840)	R4. 10. 18 (R5. 3. 24)	R5. 3. 31	指名
設備	70	屋外給水管更新工事・学生会館給 排水管更新工事	近畿総合設備 （株）	70,180 (74,012)	R4. 9. 14 (R5. 3. 28)	R5. 3. 31	指名

備考：(1) 「請負人名」欄の「特定JV」は特定建設工事共同企業体を表す。
(2) 「契約の方法」欄の「一般」は一般競争入札，「制限」は制限付一般競争入札，
「指名」は指名競争入札，「随契」は随意契約を表す。
（総評）は総合評価落札方式，（低入）は低入札価格調査基準価格未満で契約した工事を表す。
(3) 表は令和5年8月31日時点における契約監理システムのデータと各局及び出資団体提出資料から作成。
(4) 37「神戸市総合児童センター移転整備工事」は遅延。